



2022年10月25日

各位

会社名 株式会社 ムサシ
 代表者名 代表取締役社長 羽鳥雅孝
 (コード番号:7521 東証スタンダード)
 問合せ先 取締役財務部長 山本義明
 T E L 03-3546-7710

業績予想ならびに配当予想の修正に関するお知らせ

2023年3月期(2022年4月1日~2023年3月31日)の第2四半期累計期間及び通期の業績予想(連結・個別)ならびに配当予想(2022年5月13日公表)につきまして下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 連結業績予想

①第2四半期累計期間(2022年4月1日~2022年9月30日)

(単位:百万円)

	連結売上高	連結 営業利益	連結 経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 連結 四半期純利益
前回発表予想(A)	17,713	594	616	326	47.84円
今回修正予想(B)	18,389	1,552	1,590	1,059	155.40円
増減額(B-A)	676	958	974	733	—
増減率(%)	3.8	161.3	158.1	224.8	—
(参考)前期連結実績	16,871	558	566	338	47.89円

②通期(2022年4月1日~2023年3月31日)

(単位:百万円)

	連結売上高	連結 営業利益	連結 経常利益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1株当たり 連結 当期純利益
前回発表予想(A)	35,442	1,157	1,198	753	110.50円
今回修正予想(B)	36,294	2,048	2,107	1,399	205.30円
増減額(B-A)	852	891	909	646	—
増減率(%)	2.4	77.0	75.9	85.8	—
(参考)前期連結実績	36,213	1,746	1,848	981	141.53円

(2) 個別業績予想

①第2四半期累計期間 (2022年4月1日～2022年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	14,300	495	311	45.64 円
今回修正予想 (B)	15,052	1,070	717	105.22 円
増減額 (B-A)	752	575	406	—
増減率 (%)	5.3	116.2	130.5	—
(参考) 前期実績	14,012	555	382	54.20 円

②通期 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	28,400	690	428	62.81 円
今回修正予想 (B)	29,352	1,247	821	120.48 円
増減額 (B-A)	952	557	393	—
増減率 (%)	3.4	80.7	91.8	—
(参考) 前期実績	29,824	1,277	863	124.48 円

(3) 修正の理由

①第2四半期累計期間

第2四半期累計期間の連結売上高は、参議院選挙向けの選挙機器や投開票管理システムの販売が、新製品の投入効果もあり大幅に伸ばいたしました。また、文書のデジタル化事業も好調に推移したため、前回予想を上回る見込みとなりました。

また、利益面においても自社開発商品である選挙システム機材の増収効果により利益率が高まり前回予想を上回る見込みとなりましたので修正いたします。

なお、個別業績につきましても連結業績と同様の理由により前回予想を修正いたします。

②通期

通期業績予想につきましては、下半期の業績が概ね期初予想通りに推移する見込みのため、第2四半期の業績の伸びが通期の業績に反映される見通しとなり、連結及び個別の通期業績予想を修正いたします。

2. 配当予想の修正

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2022年5月13日公表)	12.00	12.00	24.00
今回修正予想	23.00	12.00	35.00
内訳			
(普通配当)	(12.00)	(12.00)	(24.00)
(特別配当)	(11.00)	(-)	(11.00)
当期実績			
前期実績 (2022年3月期)	18.00	22.00	40.00

修正の理由

業績予想の修正に記載の通り、第2四半期連結累計期間の業績が前回予想を上回ることとなったため、2022年9月30日を基準日とする中間配当金を12円の普通配当に11円の特別配当を加えて、1株当たり23円といたしました。引き続き、株主の皆様に対する利益還元に努める所存であります。

(注) 本資料に記載されている予想値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上